



ユースネット あきた

NO.373

青少年あきた

令和5年
12月発行

発行 公益社団法人 青少年育成秋田県民会議

〒010-8570 秋田市山王四丁目1-1 秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課内

TEL 018-860-1554 FAX 018-860-3895

【E-mail】 youthnet-akita@cotton.ocn.ne.jp

<https://www.youthnet-akita.com/>

9月に「わたしの主張県大会」を11月に「健全育成県大会」を開催!!



「わたしの主張2023秋田県大会」を9月7日に秋田市立泉中学校で開催、10名の皆さんがすばらしい発表を披露してくれました。また「令和5年度青少年健全育成秋田県大会」を、11月8日に県庁第二庁舎で開催。併せて行われた子ども伝承芸能発表では、能代市二ツ井町の「切石ささら」が切石郷土芸術振興会と二ツ井中学校生徒により披露されました。

主な紙面の内容

- * 2～3 ページ… 青少年健全育成秋田県大会、表彰受賞者紹介
- * 4～5 ページ… わたしの主張 2023 県大会
- * 6 ページ……… こどもまんなか月間街頭啓発活動
- * 7 ページ……… 20歳未満喫煙防止対策協議会、冬の青少年健全育成運動
- * 8 ページ……… 会員募集、新規加入会員紹介、あとがき

県民会議のホームページアドレスです。ぜひご覧ください!

<https://www.youthnet-akita.com/>

令和5年度青少年健全育成秋田県大会 ～子ども伝承芸能発表は能代市「切石ささら」を披露～

令和5年度青少年健全育成秋田県大会は、コロナ禍の中でありましたが11月8日(水)、県庁第二庁舎を会場に、県内から約80名が参加して開催されました。はじめに開会行事として、主催者の水澤里利・秋田県あきた未来創造部長からあいさつがあり、来賓の秋田県教育長の代理で、教育庁生涯学習課長の中田善英様が祝辞を述べられました。

つづいて今年度の社会貢献青少年、青少年健全育成功労者表彰が行われ、2青少年団体、功労者2個人(1名欠席)と2青少年育成団体が表彰されました。

次に講話が行われ、秋田大学大学院医学系研究科助教のヨンキムフォンロザリン氏が「ひきこもりの現状と支援を考える」と題して、映像を交えながらお話しいただきました。講話の後は、「青少年の声」として、今年度の少年の主張秋田県大会で最優秀賞を受賞した大館市立比内中学校2年、萬田花歩さんが「AIと一緒に」をテーマに発表し、会場に自分の考えを訴えました。

また、大会プログラムの最後には、同時開催の「子ども伝承芸能発表」が行われ、能代市二ツ井町の切石郷土芸術振興会に所属する地元中学生が「切石ささら」を披露、会場から大きな拍手が送られました。



できることから、大人から「大人が変われば、子どもも変わる運動」をすすめよう

令和5年度秋田県社会貢献青少年・青少年健全育成成功労者表彰受賞者紹介

秋田県知事表彰である「県社会貢献青少年、青少年健全育成成功労者表彰」の受賞者を紹介します。表彰式では、秋田県あきた未来創造部・水澤里利部長から各青少年団体と功労者個人、青少年育成団体に、賞状と記念品が授与されましたので紹介します。

【社会貢献青少年・団体の部】

団 体 名	活 動 内 容
大館市立南小学校 さつまいも夢プロジェクト (大館市)	全校児童が保護者や地域住民と協力し、サツマイモを栽培。地元福祉施設のほか、秋田市大森山動物園にも寄贈されており、農業を通して地域貢献活動を行っている。
能代市立湊城西小学校 JRC委員会(能代市)	平成19年に結成以来、風の松原清掃活動に取り組んでいるほか、ベルマーク・テトラパックの回収活動、緑の羽、赤い羽根共同募金などの社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。

【青少年健全育成成功労者・個人の部】

氏 名	功 績 内 容
遠 田 順 夫 (秋 田 市)	平成7年から青少年の海外体験学習活動の企画や引率を通して国際理解を深めたほか、学校週5日制に伴った「秋田わんぱくC l u b桜たんけん塾」を主宰し、子どもたちの体験活動等を通じて青少年の健全育成推進に貢献された。
藤 田 弘 子 (能 代 市)	平成19年から青少年育成能代市民会議二ツ井担当事務局補佐、29年からは事務局として、非行防止街頭キャンペーン等の啓発活動を積極的に行うほか、民生委員や二ツ井・藤里地区少年保護育成委員を務めるなど、青少年の健全育成に貢献された。

【青少年健全育成成功労者・団体の部】

団 体 名	活 動 内 容
男鹿地区少年保護育成委員会 (男鹿市)	長年にわたり、祭典時の巡回、朝のあいさつ運動、各種キャンペーンの実施、自転車盗難防止活動等のほか、市ラグビー協会と連携して健全育成青少年ラグビー大会を開催するなど、青少年健全育成推進に貢献している。
能代市北地区民生児童委員協議会 (能代市)	長年にわたり、年間を通して朝の見守りを活動や街頭指導を行い、児童生徒の安全な登校に寄与してほか、非行防止キャンペーンの実施など、青少年健全育成推進に貢献している。



知事表彰受賞者のみなさん

第45回少年の主張秋田県大会、大館市立比内中学校2年・萬田花歩さんが最優秀賞!!

独立行政法人国立青少年教育振興機構が行う「少年の主張全国大会」の秋田県予選を兼ねて開催された大会ですが、発表原稿の最終応募数は、県内25校から44作品でした。各応募校では学年や学級から選抜しての応募がありますので、実質の中学生参加数は3,098名になります。

県内3地区で行われた予選大会では、県北が能代市民会議の主催で10名が、県南は大仙市民会議が主催し9名が発表。それぞれの地区大会の優秀者3名が県大会出場を果たしました。また、8月29日に予定していた県央地区は、7月の豪雨災害の影響により、大幅に応募者が減少し、予選大会を中止しました。

また、9月7日に秋田市立泉中学校で開催された「第45回少年の主張秋田県大会」は、2年ぶりに通常開催となり、泉中学校全校生徒と各市町村からも参加し行われ、予選大会優秀者9名と県大会開催校推薦者1名を加えた10名が、学校生活や家族、AI、ジェンダー、国際理解、SDGs、学校生活での思いなどに関することなど多岐にわたったテーマで、自分の思いをどうどうと発表してくれました。

そして、審査の結果、「AIと一緒に」をテーマに発表した大館市立比内中学校2年、萬田花歩(まんた・かほ)さんが最優秀賞を受賞(5ページに全文紹介)。発表された10名には、賞状とトロフィーが送られました。

また、最優秀賞の萬田さんは、11月12日に開催された全国大会の北海道・東北ブロック代表(2名)には入れませんでした。全国大会を視聴し、各都道府県代表者に贈られる努力賞を受賞しました。



最優秀賞・萬田さんの発表風景



優秀賞・今野さんの発表

大会審査結果

賞名	テーマ	学校・学年・氏名
最優秀賞	AIと一緒に	大館市立比内中学校中学校 2年 萬田花歩
優秀賞	分かりあえる社会へ	秋田大学教育文化学部附属中学校 3年 高橋七叶
	「自分」らしく	三種町立八竜中学校 3年 中村心望
	一人一人の行動で	大仙市立大曲南中学校 3年 今野寛人
優良賞	「もしも」の心がけを日常の中に	能代市立能代東中学校 3年 鎌田和奏
	共に生きる	秋田市立泉中学校 3年 目黒ことみ
	言葉に問われていること	大仙市立大曲中学校 3年 石河かずは
	AIと生きる	秋田市立飯島中学校 3年 佐々木凜音
	自分らしく強く生きていく	潟上市立天王中学校 3年 安藤七芭
	違和感の正体	羽後町立羽後中学校 3年 佐藤琴紗

優良賞は、発表順

4つの運動(あきた家族ふれあいサンサンデー、声かけ、小さな奉仕、青少年環境浄化運動)をすすめよう

第45回少年の主張秋田県大会 最優秀賞

AIと一緒に

大館市立比内中学校 2年 ^{まん} ^た ^か ^ほ
萬 田 花 歩

最近、AI(人工知能)という言葉があちこちで聞かれるようになりました。数多くの情報を取り入れ、一瞬でどんなことにでも答えてくれる、このAIをあなたはどう思っていますか。便利だから、難しいことは何でも任せて、やってもらおうと思っていませんか。でも、果たしてそれでよいのでしょうか。

私がこのことを考えたきっかけが、ある日の夕食の時のニュースでした。

「アメリカ投資銀行のゴールドマン・サックスは、三億人分のフルタイムの仕事が、AIによって取って代わられる可能性がある、との報告書を発表しました」

これを聞いた弟は、「AIって、すごいねえ」と感動していました。

しかし、私は次の瞬間、母から心に突き刺さるような一言を言われてしまったのです。

「でも、花歩の医者への夢もとられちゃうんじゃない。」

ぞっとしました。私の夢は、多くの患者さんを救う医師になることです。その夢が、AIによって奪われてしまう。その夜、私はAIについて、ずっと考えていました。

AIは、私たち人間がはるかに及ばない処理能力をもっています。私が今がんばって勉強している式の計算も、たくさんの化学反応式も、年表の人物だって、AIはすぐに分かってしまいます。私になりたい医師の、患者さんの症状を元に、何の病気かと判断するという難しい仕事であっても、AIは膨大なデータベースを使って一瞬で判断してしまいます。人間なんてかないっこありません。

「では、AIは優れた医師になれるのか」私の答えは「NO」です。医師に、人間に必要な力は、計算する力、暗記する力だけではありません。人の思いを考える力も、とても大切です。

そう思うと、AIに負けている「偏差値」よりも、もっと深刻な問題に思いが至りました。それは「読解力の低下」です。皆さんは知っていますか。今、日本では、「教科書を読めない子ども」が増えているそうです。文字は読めますが、「本当の意味で読める」に当てはまる人は少ないのです。神様が私たちにくれた、AIにはない能力。それは、登場人物の気持ちになって、筆者の気持ちになって本を読むことができるという「心」です。誰かの気持ちになって考えるという心の大切さは、本の中だけではありません。学校生活の中でも、社会に出てからもとても大切なことです。

もし、AIが高い知性ゆえに医師免許試験に受かったとします、そうしたら、医師の仕事は減って楽になるかもしれません。でも患者さんはそれで安らかな気持ちになれるでしょうか。AIは、人間の医師のように、患者さんの心を理解しようとはしません。患者さんの苦しみや心を、ただ活字で表すだけでやめてしまいます。相手の心を理解するというのは、AIに医療知識で負けても、医学を進歩させ、患者さんを救うことを諦めずにきました。

AIにはたくさんの優れた良さがあります。でもそれと同時に私たち人間にも優れた良さがたくさんあります。そう思ったら私のAIに対する思いは、次のように変わりました。

AIの発達でなくなる仕事を目指すのは、諦めるとか、生き残る仕事をしろということにとらわれてはいけません。これからどう発展するか分からない時代に生きる私たちは、AIに依存するのでもなく、AIを拒絶するのでもなく、共に生きる。これが大切。そのために私たちは読解力を身に付けなければなりません。そして、相手の心を理解した上で、AIを道具として使い、一度きりの人生を充実したものにしていきましょう。

翌朝、私は母にいいました。

「私、AIと一緒に生きてみる。」

令和5年度秋のこどもまんなか月間啓発活動、県内各地で実施！



こども家庭庁が主唱する「秋のこどもまんなか月間(11月1日~30日)」と「あきた家族ふれあいサンサンデー」を呼びかける啓発活動を、11月8日から12月初旬にかけて、県内各地で行い、チラシとポケットティッシュを市民のつどいや大会、街頭で配布したり、自由持ち帰り方式で啓発

しました。

この事業は、県民会議が実施主体となり、市町村民会議などの協力を得て実施したもので、県内各地で行われ、1,900個のポケットティッシュとチラシを配布しました。

秋田市では、11月23日(木)に秋田駅ほぼろどABS側で秋田市民会議から10名が参加し通行者の皆さんに配付し啓発しました。また、能代市では11月22日に能代駅で街頭啓発、11月27日の健全育成市民集会での配布を行い啓発しました。北秋田市では、11月18日に市民会議が実施した「子どもたちによる伝承芸能合同発表会」で啓発したほか、11月26日には、市内のイオンビックとサンデー前で街頭啓発を行いました。由利本荘市ではJR羽後本荘駅前前で17名が参加して実施されました。

湯沢市では、11月17日、雄勝中学校を会場に月間事業の一環として開催した「青少年育成湯沢市民大会」で、チラシを配布し啓発しました。

このほか、大館市の健全育成シンポジウムでもティッシュとチラシを配布した啓発活動が行われました。



能代市



秋田市



由利本荘市



湯沢市



北秋田市



あきた家族ふれあいサンサンデー
シンボルマーク

令和5年度青少年育成運動活性化研修会

主催	公益社団法人 青少年育成秋田県民会議
共催	青少年育成横手市民会議
期日	令和6年2月24日(土)午後1時30分~
会場	十文字地区交流センター(横手市十文字地域局)
伝承芸能	仁井田番楽保存会

青少年育成横手市民会議

20歳未満の喫煙防止について意見交換！ ～喫煙による補導は減少～

今年度の秋田県20歳未満喫煙防止対策協議会が11月6日(月)、秋田市にぎわい交流館AU(あう)で開催され、東北財務局をはじめ、県内のたばこ販売組合やたばこ業界のほか、県、県警察本部・秋田市等から15名が出席し、20歳未満の喫煙防止について意見交換が行われました。

関係機関の取り組み状況と意見交換では、たばこ販売組合やたばこ業界では、成人識別機能付自動販売機の設置及び店頭での年齢確認や7月の未成年者喫煙防止街頭啓発キャンペーンなどに取り組んでいること、20歳未満の喫煙防止に関する研修を行っていることなどが紹介されました。

また、秋田市少年指導センターからは、少年指導員による巡回活動を行っていること。また、県警察本部からは、本年の喫煙による補導は増加していること、未成年者喫煙禁止法での検挙者は親が多く、大人への啓発も大事であることなどが話されました。



令和5年度冬の青少年健全育成運動を実施中です!!



あきた家族ふれあいサンサンデー
シンボルマーク

今年も年の瀬を迎え、子どもたちには楽しい冬休みがやってきました。この時期に、県と県民会議では、事故のない楽しい冬休みとしていただくようお願い、「冬の青少年健全育成運動」を主唱しています。皆さんのご参加とご協力をお願いします。

○運動の期間 令和5年12月17日(日)から令和6年1月21日(日)まで
※12月と1月の「あきた家族ふれあいサンサンデー」の期間とします。

○運動の重点目標

1 家庭の教育力の向上

- ・家庭での語りやふれあいの時間を多く持ちましょう。
- ・家庭でのしつけ、ルール、手伝いなどについて話し合い、実行しましょう。
- ・「あきた家族ふれあいサンサンデー」には、家族全員で会話しながら食事をとりましょう。



2 親と子どもの社会参画(体験)活動の推進

- ・子どもが様々な体験を通して成長できるよう、家族や地域の大人と参加できる地域体験活動やボランティア活動に積極的に参加しましょう。

3 家庭・学校・地域の連携強化

- ・大人が積極的に子どもへあいさつや声かけをし、「地域で子どもを育てる」という社会風潮をつくりましょう。

青少年育成大館市民会議



大館市民会議シンボルマーク

家庭・学校・地域が連携して
心身ともに健やかでたくましい
「ふるさと大館」の青少年を育てましょう

子どもに夢と希望を!

- | | |
|-----|------------------|
| 会長 | 佐藤 照雄 |
| 副会長 | 成田 学 |
| 副会長 | 御船美喜雄(大館市校長会長) |
| 副会長 | 岩淵 裕太(大館市PTA連会長) |

青少年の夢・希望の実現を応援します!

郷土の偉人に学ぶ作文コンクール

テーマ：白瀬 轟(南極探検隊隊長)及び
齋藤 憲三(TDK創業者)に学んだこと

表彰式：令和6年3月2日(土)にかほ市金浦公民館

青少年育成にかほ市民会議

県民会議では会員募集と寄附金の募集をしています!!

県民会議は、県民総参加による青少年育成運動を目指している公益社団法人です。
 当県民会議の目的に賛同する個人・育成団体、企業・団体であれば、誰でも会員（正会員・賛助会員）
 になれます。ぜひご入会をお願いいたします。
 また、県民会議への寄附金は税金が控除されます。皆様からの寄附へのご協力をお願いいたします。詳
 しくはホームページをご覧ください。

県民会議の年会費

◎正会員の年会費

個人 → 2,000円
 青少年団体・青少年育成団体 → 3,000円

◎賛助会員の年会費

個人 → 1口、1,000円(1口以上)
 企業・団体 → 1口、10,000円(1口以上)

◎入会、寄附金の問い合わせ先

県民会議事務局 TEL018-860-1554
 FAX018-860-3895
 E-mail: youthnet-akita@cotton.ocn.ne.jp までご連絡ください。
 県民会議ホームページ <https://www.youthnet-akita.com/>



❖ 新規加入会員紹介 ❖

県民会議会員に新たに御加入いただきました皆様を
 ご紹介いたします。御加入に対し心から感謝申し上げます。

【個人賛助会員】

県庁内……檜山善春様、秩父慎悟様、佐藤亮様、
 寺田奉昭様、中川優輝様、安井涼佳様、
 赤川桃子様



あ と が き

新型コロナウイルス感染症も5類に移行されて落
 ち着いているところです。この時期、冬の健全育成
 運動を実施しています。皆さんからの御協力をお願
 いします。写真は、北秋田市で11月18日に行われた
 「第23回子どもたちの伝承芸能合同発表会」です。熊
 谷会長も出席し、激励しました。



文具事務用品 OA機器 測量機器販売 保守メンテナンス

株式会社 渡 敬
 Watakei <http://www.watakei.co.jp/>

本 社 横手市卸町2-2 ☎0182-32-2525
 秋田支店 秋田市卸町3-5-1 ☎018-824-5566

ミネラルウォーター宅配サービス

株式会社 ウォーターネット秋田

本 社 横手市卸町2-2 ☎0182-32-1132
 秋田営業所 秋田市卸町3-5-1 ☎018-824-4132

kyodo

うん がい そう てん
雲外蒼天

~誰もがドデする企業になるゾ!~

www.akyodo.co.jp 秋田協同印刷 検索

